

松戸ロータリークラブ会報

第2718回 例会

No.2717

2012年4月11日発行



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

2011-12年度 国際ロータリーテーマ

■ 本日のプログラム

2012年4月11日(水)

移動例会 健康診断

卓話「玄米菜食について」

島村はる代 様

■ 次回のプログラム

2012年4月18日(水)

卓話「天和RC訪問の報告」

八田与一から学ぶ日本人の心」

伊原清良 会員

『四つのテスト』 言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

『THE 4-WAY TEST』 Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?

●例会日 毎週水曜 12:30~1:30

●例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111

●事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

●会長 常盤 映彦
●会長レク 加藤 栄
●副会長 島村 俊充
●幹事 中澤 雅彦
●会計 猪股 貴久
●会報委員 橋口 和幸
小林 登
鈴木 昌広
飛田 勤

中田智次郎 松田 茂一
田原 晨暁 杉浦 章浩
車田 善教 浅井 利明

●第2790地区ガバナー 山田 修平 (木更津東RC)

「ロータリーの友について」

会報雑誌委員会 橋口和幸 委員長



皆さんこんにちは！
今月は「雑誌月間」と言うこと
で、ロータリーの雑誌につ
いてお話させていただきます。

「雑誌月間」とは…

「THE ROTARIAN」およびロータリー地域雑誌（ロータリーの友）などの購買と活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることを目的としています。

RI初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された、公式機関紙「THE NATIONAL ROTARIAN」つまり現在のTHE ROTARIANの前身が発刊された1911年1月25日を記念して、1月25日を含む1週間を雑誌週間としていましたが、1978-79年度から雑誌週間は4月に移され、1983-84年度に特別月間として、4月がロータリー雑誌月間に指定されました。

「ロータリーの友」とは…

「ロータリーの友」は、国際ロータリーの認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての「友」は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結しているという認識のためにも必要な媒体である、ということをもっと御理解いただきたいと思えます。

RIでは、ロータリー地域雑誌の定義として、印

刷媒体と電子媒体の両方を持って地域雑誌であると規定しています。それをうけて、ロータリーの友編集委員会ならびに一般社団法人ロータリーの友事務所では、印刷媒体である月刊誌の「ロータリーの友」と電子媒体である「ロータリージャパン」の制作、運営にあたっています。

「ロータリーの友」がおもしろい、おもしろくない、という発言の中には、ロータリーの雑誌として「友」が願っていることとは違う部分で議論されている傾向があります。

ロータリーの友編集委員会の願いは、ロータリアン一人ひとりのためのロータリーについての広がりや深まりのための、いわばロータリー活動の視点からのおもしろさの有無です。それ故に、ゴシップを扱ったり、漫画を多用したり、歴史小説を連載することに「友」はくみしません。例えば歴史小説がないから「友」は読まれないのでしょうか。おそらく多くのロータリアンは否定されることでしょうか。連載小説を掲載し、その部分が読まれたからと言って「友」の存在理由があるとはいえません。あくまでも「ロータリアンとしてどうか」がおもしろいや、おもしろくないの議論より優先させた判断となるべきことで、各人の興味を満足させることが、この機関紙の発行目的ではありません。

したがって、広報誌ではないので、ロータリアン以外の方々を対象に編集されていませんし、もちろん、ロータリーのことを理解していただけるようには編集努力はしていますが、基本的には日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集と、より身近で親しまれる編集を心がけています。

対外的な「広報」については、広報誌「ROTARY 世界と日本」や「ROTARY あなたも新しい風に」を発行したり、電子媒体の特性を生かし、一般からアクセスしやすい「ロータリージャパン」にロータリアン以外の人々にロータリーを知ってもらうための情報を入れるなどの工夫をしています。

また「友」誌は「内容が難しい」「速報性がない」などの意見も耳にします。つとめて読みやすく編集

し、情報を少しでも早くお届けする努力は怠りませんが、速報性については「ロータリージャパン」のホームページを活用していただくための周知に努め、「友」誌とウェブによる情報の共有、住み分けにつとめています。印刷媒体である「ロータリーの友」は速報性に劣りますが、情報を自ら貯え、分析し、読み深めるといった印刷媒体の特徴を十分生かした編集に心がけています。

また、「ロータリーの友」はロータリアンの公開討論の場であります。ロータリーを語る時、ロータリーを思う時、私たちの心の中には各人にとってのロータリーが広がっているはずです。一人ひとりの読み手の生き方によって読み方が異なってよいと思います。なぜ「友」を読むのか、の答えの一つがそんなところにもあるように思えます。

それでは、ロータリーの友4月号のご紹介をさせていただきます。

横組み1ページでは、

RI会長メッセージで「不幸なことに、こうした食料供給最も打撃を受けやすい地域ほど、惨事が起きて世間の関心を集めることはほとんどありません」と述べ、「ロータリーはこの点において大きな強みを発揮します。世界中の多くの地域に存在すること、危機が発生した際にそれを察知し対応する能力がそれです。それと同時に、飢餓に対し根本的なところから、長期的に取り組んでいる、私たちの献身です」と、食糧問題、飢餓に取り組むロータリーの強みについて紹介しています。

5～10ページでは、

4月は雑誌月間ということで、30の地域雑誌の表紙が紹介されております。

各地の表紙にも、そのお国柄が表れています。各地の地域雑誌は、ロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、「THE ROTARIAN」から指定される記事を、地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。

そして、ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

の雑誌の歴史について紹介されております。「THE ROTARIAN」の前身「THE NATIONAL ROTARIAN」が創刊されたのは1911年1月です。この雑誌は、創刊号の中でロータリーの創始者ポール・ハリスとチェスリー・ペリーが書いているように、「すべてのロータリークラブだけではなく、すべてのロータリアン」へのメッセージを伝える手段でした。

そして1915年、イギリス、アイルランドで最初の地域雑誌が創刊されたのを皮切りに、各地で地域雑誌が創刊していきました。

11～13ページでは、

ロータリー・ワールド・マガジンセミナーの様子が掲載されております。

このセミナーは、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの編集長が一堂に会するセミナーで、2年に一度開催されております。ここでは、国際ロータリーに関する最新情報が提供されるとともに、RIと地域雑誌または地域雑誌同士の情報交換、意見交換が行なわれています。

22～29ページでは、

地元で、飢餓対策を講じるケニアのロータリアンたちについての記事が掲載されております。

ケニアと言えば…小川会員です。

40～41ページでは、

今年度からスタートした「日本ロータリー写真館」の第9回です。

今回は、1958年、オーストラリアのロータリアンを歓迎した関東、関西のロータリーの活動について紹介しています。

縦組2～5ページでは、

東海旅客鉄道(株)の須田 寛様が、観光で町づくり、そして観光の交流促進効果と、経済効果がフルに生かせるようにする。一方リニアで新しい町づくり、国づくりが期待される。今、これからの日本にとって、国づくり、ないしは地域づくりに、

町づくりに、非常に大きな影響を与える大きなプロジェクトが、中部地域を中心に進行しかけております。一つは観光、今一つはリニアです。

7～9ページでは

山下雄司さんは、企業人と同時に、「地球市民の会」の中心メンバーとして活躍し、また青年会議所やロータリークラブなど多くの社会活動に参加されている方です。中ほどに…「企業人である前に地域人であれ」が信条で、「事業は、「損得」の部分が大いですが、社会活動は「善悪」の判断が

中心。「善悪」を勉強することは、事業のアクセルとブレーキになります」

そして、「金儲けはしきれんばってん人儲けはできる」との一文に感銘をうけました。

最後に

今年度、会報・雑誌委員長の役割を与えていただいた、常盤会長、松戸ロータリークラブに感謝申し上げます、卓話とさせていただきます。

ありがとうございました。

例会報告



第2717回例会 2012年4月4日

会長挨拶

常盤映彦 会長



こんにちは。

昨日は、春の嵐といいますが異常ともいえる暴風雨になりました。日本の気候も変わってきている気がいたします。

松戸神社の桜も二、三分咲きという感じになっております。ロータリーの友の表紙に赤い橋と桜の写真が載っておりますが松戸神社にも赤い橋があり同じような風景がございます。週末辺りに見ごろとなるかと思っておりますので、お時間があればご参拝がてらご覧いただければと、思います。

さて、前回は松戸警察署長が震災の事を卓話でとり上げておりましたが、松戸神社でも4月1日に震災復興祈願祭を行い、義捐金を募り赤十字を通じてお送りいたしました。闇雲に恐れることはございませんが地震に備えることも必要なのかと思います。

明日、中央ロータリーの30周年のお祝いの会が

ございまして、私他4名でお祝いに伺って参ります。様子はまた、御報告させていただきます。

第10回 理事会報告

- 1号議案 松戸中央RC創立30周年(4/5)の件
原案通り承認。
 - 2号議案 大原RC創立50周年(5/19)の件
原案通り承認。
 - 3号議案 第12分区親睦ゴルフ大会(5/23)の件
常盤会長より説明、継続審議。
 - 4号議案 6月移動例会の件
小川委員長より説明、継続審議。
 - 5号議案 被災者支援の件
常盤会長より説明、継続審議。
 - 6号議案 献血支援活動の件
原案通り承認。
- 報 告 会計システムの件
待山理事より説明。

幹 事 報 告

中澤雅彦 幹事



1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内

①本日例会終了後、理事会が
ございます。該当する役員
の方はご出席願います。

②今晚、IMが18:00より富吉にて開催されます。
皆様のご参加をお願い致します。

③来週の例会は、島村トータルケアクリニックに
て移動例会となっております。ご注意願います。

2. 外部からの会議・連絡事項等の案内

①明日(4月5日)、14:00～松戸中央RC創立30
周年記念式典が開催されます。

常盤会長、土屋PG、安井ガバナー補佐幹事、
参加する予定です。

②来週火曜日、18:30～第5回会長幹事会が
開催されます。

③第2790地区チャリティパーティーのご案内が
届いております。

5月22日(火)18:00～、ホテル・ザ・マンハッタン
にて開催されます。

3. 他クラブ会報・その他

特にありません。

4. 例会変更の連絡

特にありません。

5. その他

特にありません。



山田達郎君
【入会】平成20年4月23日
(4年)



森田雅久君
【誕生】9日



大川吉美君
【誕生】12日
【結婚】大川様ご夫妻 29日



橋口和幸君
【誕生】16日



篠宮 功君
【誕生】11日



小川 一君
【誕生】1日



松田茂一君
【結婚】松田様ご夫妻 16日



中山政明君
【結婚】中山様ご夫妻 19日

■入会記念日

柳澤 正敏君 平成7年4月1日(17年)

■会員誕生日

柳澤 正敏君 16日

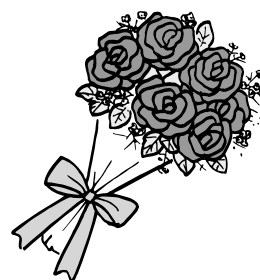
三国 大吾君 30日

■ご夫人誕生日

富田 敬子様 12日

田中 恵子様 13日

中澤 千草様 22日



お 祝 い



小泉勝司君
【入会】昭和54年4月4日
(33年)
【結婚】小泉様ご夫妻 17日



杉浦 裕君
【入会】昭和55年4月2日
(32年)
【結婚】杉浦様ご夫妻 8日

例 会 報 告

[出席報告]

会員52名 義務会員43名 免除会員 9名
出席41名 義務会員36名 免除会員 5名
仮欠11名 義務会員 7名 免除会員 4名

[欠席者]

草野 進君 島村 善行君 川並 芳純君
太田原慎一君 平松 徹君 中田智次郎君
浅井 利明君

[M U]

土屋 亮平君 会長・エレクトセミナー 3月31日
中山 政明君 会長・エレクトセミナー 3月31日
伊原 清良君 会長・エレクトセミナー 3月31日

本日出席率 85.42%

ニコニコ BOX

小泉勝司君／結婚記念のお祝。入会記念のお祝をいただき有難うございます。

杉浦 裕君／入会記念、結婚記念ありがとう御座居ます。

田中忠行君／家内の誕生日祝ありがとうございます。毎年ロータリーの例会で気付かせて頂いております。うれしいんだか、迷惑だか…。ありがとうございました。

中山政明君／結婚記念日のお祝いありがとうございます。38年目となります。次男にも男の子が誕生し、孫も5人となりました。アナウンサーの次男も東京勤務になり4月1日より「おはよう日本」の7時～頃、総合テレビに出ています。

柳澤正敏君／誕生祝いを頂きまして、有難うございます。皆様のお蔭で何とかやって居ります。宜

しくお願い致します。

大川吉美君／誕生祝と結婚祝をダブルで頂きありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

松田茂一君／結婚記念の祝いありがとうございます。おかげで何とか38年間無事に続いています。

森田雅久君／誕生日のお祝い、ありがとうございます。

中澤雅彦君／家内の誕生日のお祝いありがとうございます。お花届くのを楽しみにさせていただきます。

橋口和幸君／お誕生日の記念品ありがとうございました。50代まであと一年、最後の40代ゆっくり楽しみたいと思います。

山田達郎君／入会記念のお祝いありがとうございます。今後共宜しくお願いいたします。

篠宮 功君／誕生日のお祝いありがとうございます。45才になりました。今後どうぞよろしくお願い致します。

三国大吾君／折角の誕生日のお祝いを頂ける時に早退とは残念至極です。申し訳ありません。

ニコニコ BOX	当日 ¥90,000	累計 ¥1,003,000
----------	------------	---------------

財 団 BOX	当日 ¥ 3,431	累計 ¥ 119,312
---------	------------	--------------

文責／橋口

